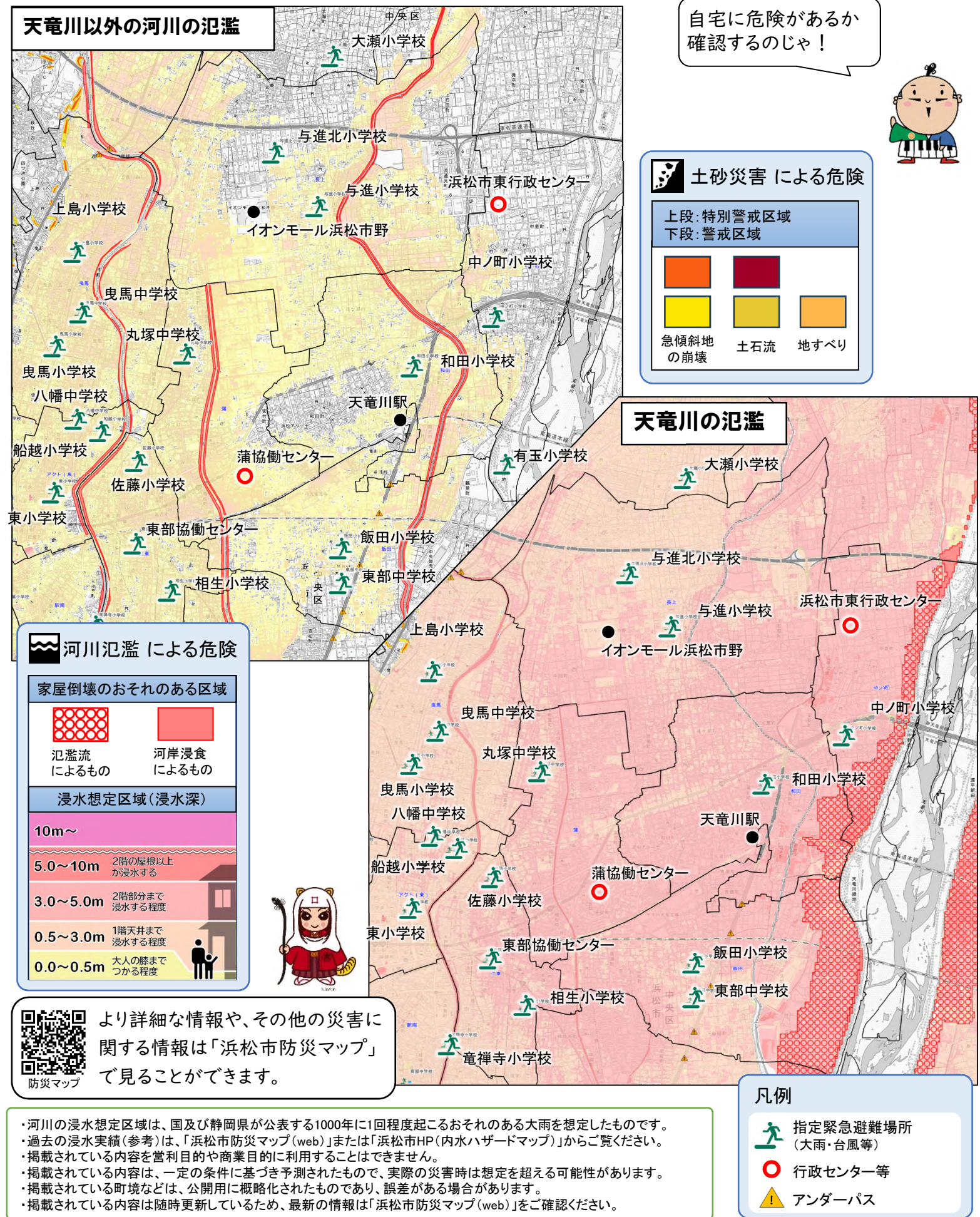


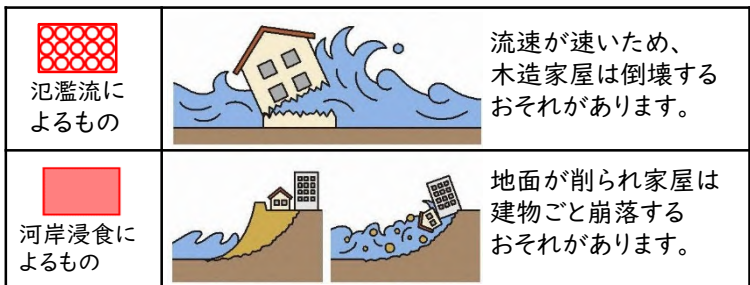
激甚化・頻発化している水害、土砂災害から命を守るためには、
リスクを正しく知り、適切なタイミングで適切な場所へ避難することが重要です。



河川氾濫（家屋倒壊等のおそれのある区域と、浸水する区域）

【家屋倒壊等のおそれのある区域】**立退き避難が必要**

自宅に留まることは危険です。
浸水のおそれのない場所に避難が必要です。



出典：内閣府ホームページ

【浸水想定区域】

浸水深より高い場所に居室がない場合には、
浸水のおそれがない場所に避難が必要です。



土砂災害（指定区域の種類）**立退き避難が必要**

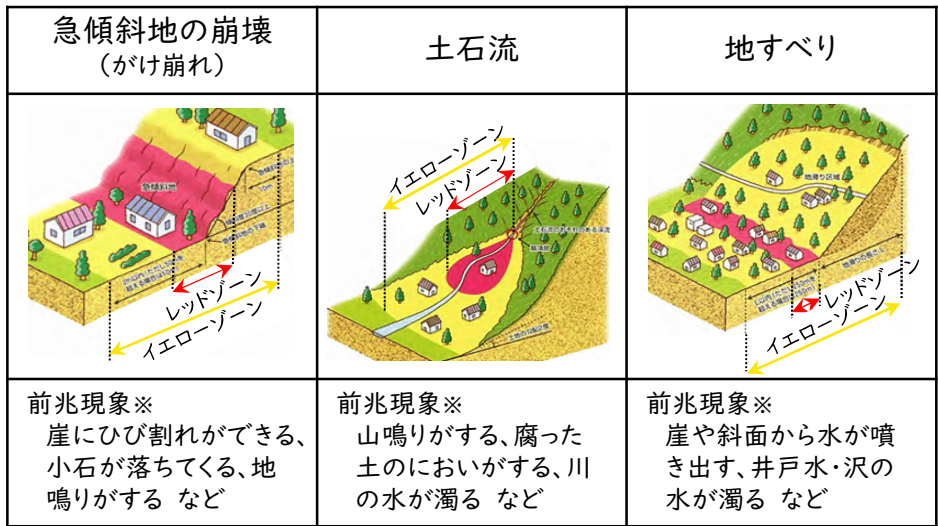
【土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）】

崩壊した土石等により**建物の破壊**が生じ、
身体に著しい危害が生じるおそれのある区域

【土砂災害警戒区域（イエローゾーン）】

崩壊した土石等により生命や身体に危害が
生じるおそれのある区域

※土砂災害の前兆現象は、現象の直前にみられるもの
として知られていますが、実際には発現してから避難
するための猶予はほとんどない場合が多く、「様子が
おかしい」と感じたら直ちに避難行動をとる必要が
あります。



市や町から発令される避難情報

避難情報	警戒レベル	住民がとるべき行動
緊急安全確保	レベル5	・ ただちに命を守る最善の行動をとる ※強固な建物・高い建物に避難する
避難指示	レベル4	・ 全ての住民が避難を完了させる
高齢者等避難	レベル3	・避難に時間がかかる人は避難を開始する

・河川氾濫の避難情報は、あらかじめ定められた河川水位を基準に発令されます。
・土砂災害の避難情報は、あらかじめ定められた土壌に含まれる水分量の実況値及び
2時間先までの予測値を基準に発令されます。

【簡易版】わたしの避難計画（自宅の災害リスクや避難のタイミングを記入しましょう）

土砂災害のおそれが ⇒ ☐ ない ・ ☐ ある（☐ 特別警戒区域 ・ ☐ 警戒区域）

河川氾濫のおそれが ⇒ ☐ ない ・ ☐ ある（☐ 家屋倒壊のおそれ ・ ☐ 浸水）

●避難のタイミング

※ が発令された時

※高齢者等の避難に時間の方がいる場合は「高齢者等
避難」、それ以外の方は「避難指示」以前になります。

●避難先

※

※安全な場所に住む親せきや知人宅、
または指定緊急避難場所を記入しましょう。

情報収集手段



地震・津波にも対応した「わたしの
避難計画（完全版）」はコチラ！

